

2021年11月12日

住宅用ハイブリッド蓄電システムの寒冷地オプション品 「ヒートシェル」を11月12日(金)に販売開始

自然エネルギー関連の事業を展開するネクストエナジー・アンド・リソース株式会社(本社：長野県駒ヶ根市、代表取締役社長：伊藤 敦)は、住宅用ハイブリッド蓄電システムiedenchi-Hybridの寒冷地用オプション品「ヒートシェル」を2021年11月12日(金)に販売開始いたします。

iedenchi-Hybridは、ハイブリッドタイプの10.24kWhの蓄電システムで、停電時には契約ブレーカ75Aまでは家丸ごとの電力をバックアップし、且つ200V機器も使用できる高いレジリエンス性を備えた蓄電システムです。今回販売する「ヒートシェル」は、充電可能温度の狭いiedenchi-Hybridを保温するためのカバーです。蓄電池自体を保温することで、環境温度-15℃でも充電を可能とし、東北や北陸地域等の寒冷地への蓄電システムの設置を実現しました。



蓄電池へ装着

ヒートシェルを装着した
蓄電池ユニット

保温イメージ

近年の気候変動の影響から、自然災害による停電が増加しており、さらなる停電対策が求められています。寒冷地にとってもそれは例外ではなく、むしろ寒冷地にこそ、不慮の停電を乗り越えられるようにすることが必要となります。

